

2024年6月6日

課題名： 乳児血管腫に対するプロプラノロール内服療法の開始時期に影響を与える因子
の後方視的検討

◆研究の目的と概要◆

当院では、乳児血管腫をもつ子どもたちに対してプロプラノロール内服療法を行っています。本研究では、プロプラノロール内服治療を開始する時期に影響を与える因子を明らかにすることを目的とし、今後のよりよい診療を行うことを目的としています。

◆対象となる患者さん◆

院外から当院へ紹介となった乳児血管腫の患者さんのなかで、2017年5月から2024年4月までにプロプラノロール内服療法を開始した方。

◆研究に使用される情報・試料◆

患者さんの性別、プロプラノロール内服を開始した日齢、紹介元の分類（1か月健診か否か）、乳児血管腫の情報（数、部位、大きさ、病型、潰瘍の有無）、プロプラノロール内服療法を開始した日付

◆情報の研究利用開始日◆

2024年8月1日 以降

◆研究方法◆

本研究は過去の診療録（カルテ）からの情報を利用します。

-
- * 研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる情報は利用しません。
 - * 本研究に関するお問い合わせや、カルテ情報の利用についてご了承いただけない場合、以下の問い合わせ先までメールでご連絡ください。ただし、解析中または、既に学会等で発表されたデータについては、削除できないことがありますことをご了承ください。

【問い合わせ先】

公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院

小児科 研究責任者 納富 誠司郎

E-mail: kenkyu★kchnet.or.jp（臨床研究センター）

（★を@に変換して使用してください）

この研究課題で利用する残余検体・診療情報等の利用については、医の倫理委員会によって当該既存試料を用いなければ研究の実施が困難である等の理由が認められ、実施についての承認が得られています。

※【問い合わせ先】では、次の事項について受け付けています。

- 研究計画書および研究の方法に関する資料の閲覧（又は入手）ならびにその方法（他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護等に支障がない範囲内に限られます。）
- 研究対象者の個人情報についての開示およびその手続
- 研究対象者の個人情報についての利用目的の通知
- 研究対象者の個人情報の開示、訂正等、利用停止等について、請求に応じられない場合にはその理由の説明